

港北ニュータウン

コミュニティ道路

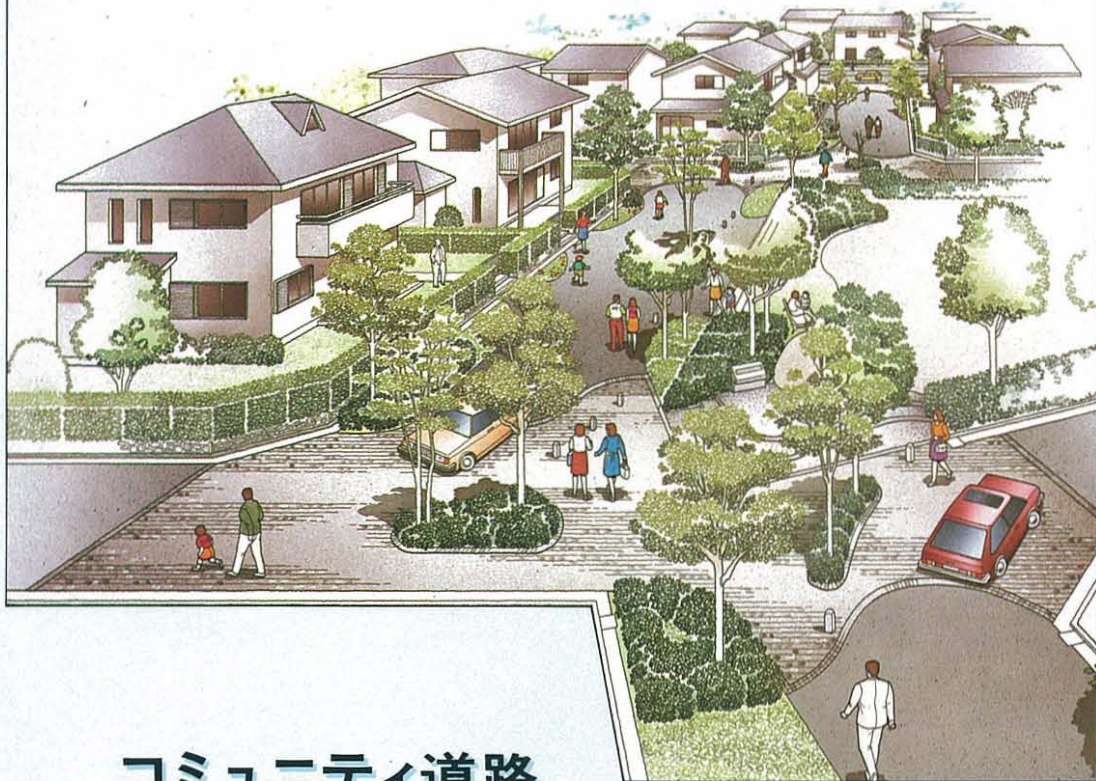


歩行者用道路システム

港北ニュータウンにおいては、歩行者は自動車交通と可能な限り分離され、快適で安全に通行できるような道路システムが採られており、歩行者のための専用空間として、歩行者専用道路、緑道が全域に網羅されています。

また、独立住宅地内では、幹線道路からその住宅地に用事のない車が入り込まないように区画道路がU字型パターンで構成されています。この車の交通量が著しく少ない部分において、道路空間の有効利用をはかるため、歩行者専用道路と区画道路を組み合わせた新しいタイプの道路として、「人と車の共存するみち」コミュニティ道路が計画されています。このコミュニティ道路は、歩行者専用道路のネットワーク上に配置されニュータウンの歩行者空間をより充実するように意図されています。





コミュニティ道路

コミュニティ道路とは、歩行者と自転車、徐行する自動車が安全で快適に共存することのできる道路空間のことです。

この道路内においては、歩行者や子供たちが主人公であり、自動車は遠慮して走らなければなりません。コミュニティ道路は、道路空間に緑と人々の語らいの場を提供するなど、その利用形態により、ゆとりとふれあいのある様々な生活環境を演出します。

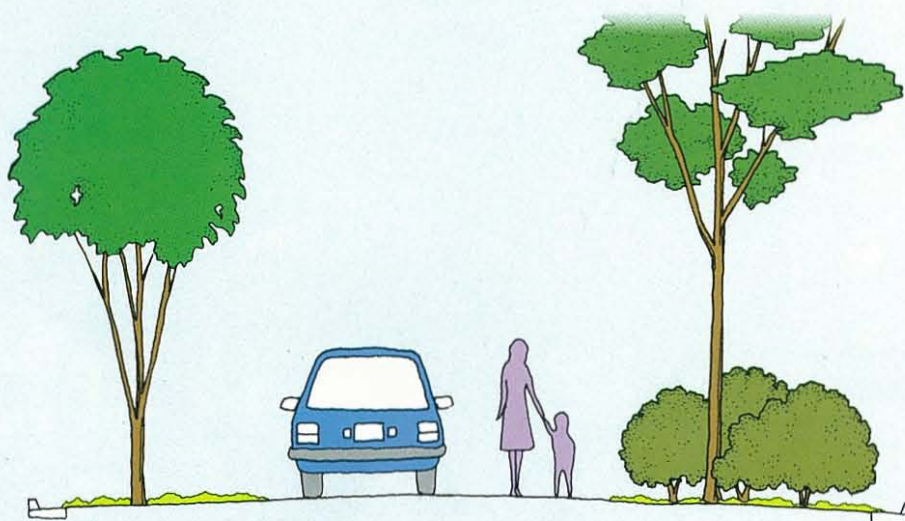


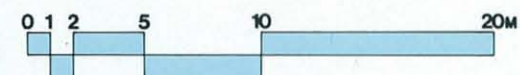
コミュニティ道路設計の考え方

コミュニティ道路は、人間優位の原則に基づき、設計上も車の通行に制約を与える配慮がなされています。

車は進入口において、舗装材の変化、植栽等により、その場所が普通の道路とは異なった空間であることを認識します。コミュニティ道路の中でも、車は舗装等により通行帯が誘導されています。

一方、歩行者、居住者にとっては、歩行空間として、また庭先の延長的空間として多様な活動が導き出され、生活の場として活用が期待できるように植栽、たまりなどの設計が考えられています。





コミュニティ道路沿道に お住いの方へのお願い

コミュニティ道路を安全で快適な「みち」にするために

コミュニティ道路は商店街や学校へ続く歩行者優先のみちです。車で通行する方は歩行者に気を付け、ゆっくり走行するように配慮して下さい。駐車も遠慮願います。

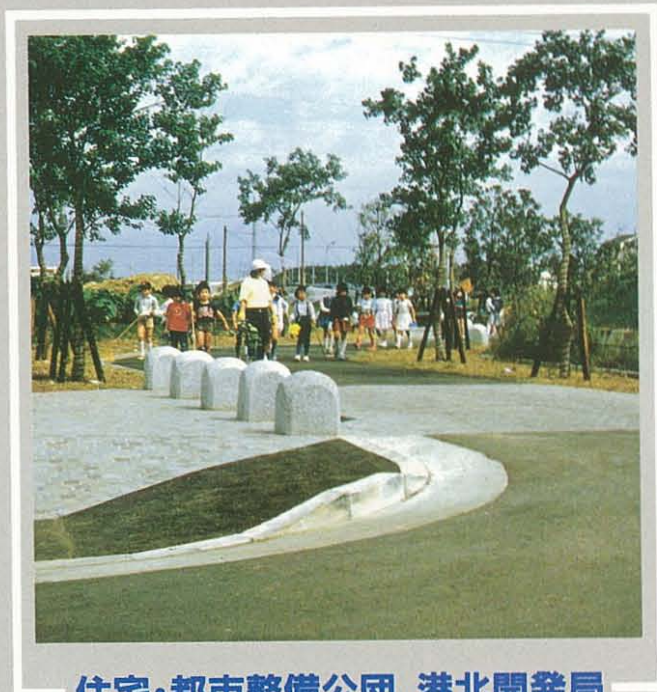
また、車の通行量を減らし良好な環境を維持するため、大部分の宅地はコミュニティ道路に面して車庫をつくらなくてもよいように設計されていますので御理解をお願いします。

コミュニティ道路を緑豊かな「ひろば」にするために

コミュニティ道路に植えられた高木や低木、道路内の草地は環境保全や景観の向上だけではなく、子供の遊び場、語らいの場として周辺の多くの方々に快適な環境を提供します。

反面、落葉は道路をすべりやすくしますし、草地は放っておくと雑草がおい茂ります。地域のみなさんが我が家の庭先の一部として簡易な手入れなどを行ってください。豊かな環境を自分たちの手で守り育てていくことが、コミュニティ道路を本当の意味での皆さんの「ひろば」とすることでしよう。





住宅・都市整備公団 港北開発局